

事務事業名	芦安学校給食センター維持管理事業		所属部局	教育委員会	単位番号	12081				
	□ 実施計画事業		所属課室	教育総務課	課長名	新津 岳				
			所属担当	保健給食担当	担当者名	高畑 英司				
基本政策	V	個性と文化を育む都市づくり	予算科目	会計 01	名称 一般	款 10	項 05	目 03	細目 040	細々目 04
政策	23	学校教育の充実	事業区分	<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業 <input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 補助金交付事業 <input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他の事業 <input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金						
施策	37	学校施設の整備充実								
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 15 年度)		法令根拠							
事務事業の概要	事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 H23年4月より白根・八田給食センターから芦安地区の小中学校へ給食の提供を受けており、当センターの稼働は停止している。そのため当施設及び厨房備品の維持管理のみを行っている。 今年度、地元の同意を得たうえで、当施設を普通財産に変更し他用途の利用について検討を行ったが、市の条例で普通財産は無償の貸与が出来ず、有償での貸与した場合は、国庫補助金の返還及び償還金の一括返還が必要となり、今後引き続き検討が必要。			事業費の主な内訳 (24年度 決算見込)						
				項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)			
			消耗品	5						
			光熱水費	274						
			通信運搬費	55						
			羊数料	137						
					計	471				

1 現状把握(DO)

① 事務事業の目的と目標		
① 活動	24年度活動実績 ①厨房機器の安全点検・清掃 他用途の利用について、地元関係者へ通知を出し、了解を得た。 25年度活動予定 厨房機器の安全点検・清掃 他用途の利用について検討	⇒
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	厨房機器 給食施設	
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)	厨房器機、給食施設の維持管理。	⇒
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	給食施設、厨房器機の再利用に対応ができる。	
⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標) 数字は記入しない	名称 単位 ア: 厨房機器メンテナンス回数 回 イ: 給食実施回数 回	⇒
⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標) 数字は記入しない	名称 単位 ア: 15年以上使用している厨房機器 台 イ: 給食施設の建築年数 年	
⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標) 数字は記入しない	名称 単位 ア: 施設整備が原因で発生した事故件数 件	⇒
⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標) 数字は記入しない	名称 単位 ア: 再利用できる厨房器機 台	

② 事業費・指標の推移		単位	23年度 (決算・実績)	24年度 (決算見込・実績)	25年度 (予算・目標)	26年度 (次年度計画・目標)	27年度 (計画・目標)	28年度 (計画・目標)	最終年度 (トータルコスト・目標)	
年間トータルコスト	事業費	国庫支出金	千円							
		県支出金	千円							
		地芳債	千円							
		その他	千円							
		一般財源	千円	661	471	1,427				
	事業費計(A)	千円	661	471	1,427	0	0	0	0	
	人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1				
		延べ業務時間	時間	10	10	10				
		人件費計(B)	千円	40	40	40	0	0	0	0
		(A)+(B)	千円	701	511	1,467	0	0	0	0
活動指標		ア: 回 イ: 回								
対象指標	ア: 台 イ: 年									
成果指標	ア: 件 イ: 件									
上位成果指標	ア: 台 イ: 台									

③ この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等	
① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	昭和40年から給食開始。今の施設は平成10年から稼働。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	H23年4月から稼働を停止している。給食は白根・八田給食センターから提供を受けている。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	当施設の他用途での利用については、地元芦安地区の関係者(区長、町内会長、組長、学校長、地域審議会会長)へ通知を出し、了解を得ている。

④ 改革改善の取り組み状況	
① 改革改善の取り組み実施は?	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容↓】 <input type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由↓】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	修繕や厨房機器の故障などは、すぐに業者発注するのではなく、職員で出来るものはして、また他の調理場センターなどと連絡を取りながら不要なものをまわすなどの対応をしている。
③ H 24年度に実施した改革改善の内容	H23年4月より稼働を停止し、施設の維持管理のみを行った。又、他用途への利用について検討を行ったが、普通財産として無償での貸出しは出来ず、有償での貸出しの場合には補助金の返還等が必要となるため、再度検討

事務事業名	芦安学校給食センター維持管理事業	所属部	教育委員会	所属課	教育総務課
-------	------------------	-----	-------	-----	-------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 H24年4月より施設の稼働を停止している。給食の提供は白根・八田給食センターから受けている。
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 H23年4月より施設の稼働を停止している。民間への貸出しを検討したが、普通財産として貸し出した場合、無償での貸出しは出来ず、有償での貸出しの場合、補助金返還や、償還金の一括返還が必要になるため、今後継続して検討する必要がある。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 H23年4月より施設の稼働を停止している。給食の提供は白根・八田給食センターから受けている。見直し理由は②と同じ。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後さらに事務事業の成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 H23年4月より施設の稼働を廃止して白根八田給食センターから給食の提供を受けている。
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることができるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入！) <input checked="" type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 H23年4月より施設の稼働を停止して白根八田給食センターから給食の提供を受けている。
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 H23年4月より白根・八田給食センターから給食の提供を受けている。 H23年4月より白根・八田給食センターから給食の提供を受けている。
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 H23年4月より稼働を停止している。施設の貸出しについて今年度検討を行ったが、普通財産として無償の貸出しは出来ず、有償での貸出しの場合、補助金の返還や、償還金の一括返還が必要になり、再度検討を要する。
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 H23年4月より稼働を停止しているため、調理員2名の削減が図れた。
公平性 評価	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 H23年4月から稼働を停止している。白根八田給食センターから給食の提供を受けている。施設そのものの再利用を検討する。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	平成22年度から試行を行っており、その間白根・八田給食センターから給食を配送している。H23年4月より稼働を停止し、施設及び厨房器機の維持管理のみを行った。H22年度に教育委員会定例会で芦安学校給食センターの統合について議決されたが、公布はされていない。その理由は地元から芦安給食センターの統合には同意するが他地区の給食施設の統合も行ってほしいとの要望があり、H23年5月の再配置委員会の答申もその内容が含まれた。しかしながら当時南部給食センターの建設について反対の動きもあり、その状況の中で芦安センターの統合の話は芦安地区には出来ないとの判断から議決の公布は保留となっている。そのため「試行」の期間が延長されている状況である。今後は芦安地域での学校給食での利用開始は考えられない。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input checked="" type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> </table> ※ 廃止・休止の場合は記入不要			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について																						
① ② ③																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策	(5) 事務事業優先度評価結果																					
① 廃止した後の芦安給食センターの再利用の検討が必要となるが、廃止の条件として現在の条例を改正する必要がある。 ② ③	④ 成果優先度評価結果 ⑨ コスト削減優先度評価結果																					